

# 公開シンポジウム「なぜできない？ ジェンダー平等 人文社会科学系学会 男女共同参画の実態と課題」

- **主催**：日本学術会議第一部総合ジェンダー分科会  
人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会（GEAHSS）
- **日時**：2019年2月9日（土）13:00～17:00
- **場所**：日本学術会議 講堂

文系学会のジェンダー平等を推進する GEAHSS（人文社会科学系学協会における男女共同参画推進連絡会 2017年5月発足）は、2018年に「第1回 人文社会科学系研究者の男女共同参画実態調査」を全国規模で実施しました。このシンポジウムではその報告を行うとともに、問題の背景を歴史的視座から探ります。さらに、GEAHSSの1年間の活動から見てきた文系学会の悩みや課題のあれこれをシェアし、議論します。

**司会**：巽 孝之（日本学術会議第一部総合ジェンダー分科会委員、慶應義塾大学文学部教授）  
小方 直幸（GEAHSS 幹事、東京大学大学院教育学研究科教授）

**開会挨拶**：井野瀬 久美恵（GEAHSS 委員長、甲南大学文学部教授）

**趣旨説明**：永瀬 伸子（日本学術会議第一部総合ジェンダー分科会委員長、お茶の水女子大学基幹研究院教授）

**講演**：室伏 きみ子（お茶の水女子大学学長）  
「GEAHSS への期待」

隠岐 さや香（日本学術会議若手アカデミー会員、名古屋大学大学院経済学研究科教授）  
「学問分野のジェンダー化とその文化的起源—天才神話と有用性言説—」

**報告 1**：「第1回 人文社会科学系研究者の男女共同参画実態調査」

**報告 2**：井野瀬 久美恵  
「GEAHSS 活動報告—ジェンダー平等と学問の質的向上の“間”—」

**発表**：加盟学会の取り組み

**総合討論**

**閉会挨拶**：青野 篤子（GEAHSS 副委員長、福山大学人間文化学部教授）



「事前申し込み不要 入場無料」  
「東京メトロ乃木坂駅 5 番出口徒歩 1 分」